

110SHOW++ 「ジュリーがライバル」 作：小川功治朗 演出：高田伸一

ジュリーがライバル

何をやっても長く続かない三女が突然言い出した一言「ねえ、姉さん、母さん、私アイドルになりたいの」これはアイドルになる三女のサクセスストーリーではなく、どうか夢を叶えてあげたいと、その周りで右往左往する家族の奮闘の物語である。

予約はこちらから

スマホ/携帯でスマートに



QRコードを読み込みイベントページへ！
日付、時間、券種、枚数、氏名など登録、予約完了！当日は「前売料金」をお支払いいただき、ご入場となります！

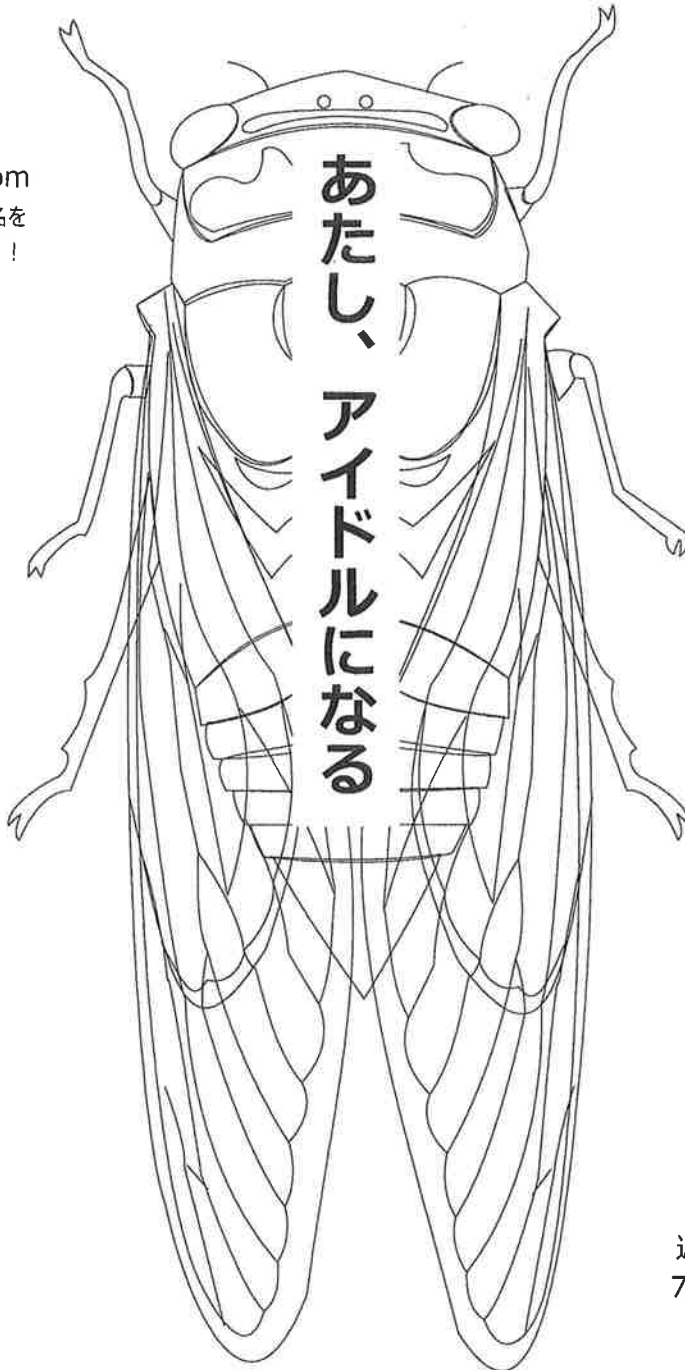
ホームページ：110show.com
新HPからイベントページへ！

gekidang110show@gmail.com
メールで日付、時間、券種、枚数、氏名をお送りいただいてもOK！

高田伸一
高田里美
松原和江
西彩巴子
浅賀千鶴
高田滉己
遠田昌子 (Agクルー)
山本久美子 (Agクルー)
駒村千尋 (金沢市民芸術村ジュニア・クラブ)

アマチュア劇団110SHOW

ご無沙汰してます。そしてはじめまして。110SHOW久々の本公演です。「いっとうしょう」と発音するのは相変わらずです。うちのお芝居には、なんとなくプラプラとお越しいただきたいなと思い、末尾に「++ (プラプラ)」つけたのはここ数年ほどのことです。金沢で旗揚げをしたのが1986年。以後、紆余曲折を経て現在に至ります。金沢市神田2丁目に稽古場を置き30有余年。週2〜3、主に平日夜。コツコツ稽古をかさねているのも相変わらず。夏暑く、冬寒い稽古場も相変わらず。朗読したり、読み合わせをしたり、劇にしてみたり、これぞアマチュアといえそうな、ゆるめに、でも、熱心に活動をすすめています。最近では小劇場の残像、残渣を拾い集めて再構築し、ゲキする場を探り、気づきを楽しむ。その作業はもはやある種の懐古を趣味する手際のようにもみえませんが、それが金沢のDNAを受け継いでいる事になっているのかもしれないと勝手に己を納得させる日々です。こんなご時世です、金沢市民芸術村ドラマ工房に足をお運びください。



気鋭のクリエイター
K.W.G.P.小川功治朗氏
渾身の書き下ろし！

2018年 7月

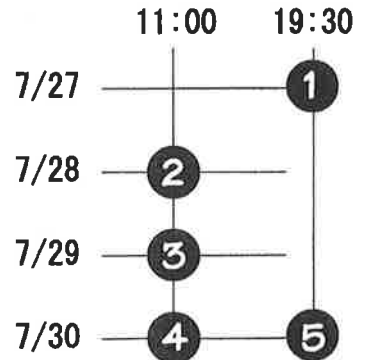
27 (金) ①19:30~
28 (土) ②11:00~
29 (日) ③11:00~
30 (月) ④11:00~
30 (月) ⑤19:30~

開場は、開演の30分前

一般前売 1,500円
一般当日 2,000円
学生 500円

金沢市民芸術村 ドラマ工房

後援
北國新聞社
北陸放送
テレビ金沢
エフエム石川
ラジオかなざわ
ラジオななお
ラジオこまつ
FMエヌワン



月曜にみる芝居

週末は予定が…と、あきらめていた方
7月30日月曜の昼夜、上演します！

劇団110SHOW
921-8027
石川県金沢市神田2丁目5-20



金沢駅から
徒歩15分 タクシー5分 駐車場あり

北鉄バス利用
武蔵ヶ辻バス停発 香林坊経由「西金沢4丁目」行き乗車
「大豆田バス停」下車

